

---

SAITAMA  
社会貢献プロジェクト



---

令和5年度 SAITAMA社会貢献賞

生活協同組合 パルシステム埼玉

# 生活協同組合 パルシステム埼玉



**pal\*system**  
パルシステム埼玉

代表者名	理事長 樋口 民子
設立	1951年5月
所在地	蕨市錦町2-10-4
主な事業内容	組合員宅への食材や生活雑貨の供給
従業員数	627人

# 生活協同組合パルシステム埼玉のCSR・社会貢献活動



## ◆予備青果の寄贈

予備青果を彩の国子ども・若者支援ネットワークと埼玉県子ども食堂ネットワーク、フードパントリー大宮の3団体に定期的に提供しています。

## ◆パルシステム埼玉市民活動支援金

市民活動支援金は毎年9月から10月の期間に助成先団体を募集し、組合員を委員とした運営委員会で助成先団体と助成金額を決めています。  
2022年度は15団体に対し4,000,000円を助成しました。

## ◆フードドライブ

組合員活動施設ぱる★てらすや配送センターで開催するパル・マルシェ（旧青空市）でフードドライブを呼びかけるほか、年2回実施する配達時のフードドライブを呼びかけています。

## ◆見守り活動

配達時、先週お届けした荷物がそのままになっていたり、郵便受けに新聞がたまっているなど、毎週訪問する配達担当者が異変を感じた場合、地域包括支援センターなどに通報しています。



# 生活協同組合パルシステム埼玉のCSR・社会貢献活動



## 今後に向けて

### ◆予備青果の寄贈

パルシステムは無店舗事業という形態で食品や日用品を組合員宅まで配達しています。この本来業務の中で発生する予備野菜や在庫期限が切れた食材などを地域の支援活動に提供することで、市民団体と持続的な関係を作り、幅広い支援に繋がっていきたいと考えています。



### ◆パルシステム埼玉市民活動支援金

パルシステム埼玉で実施している「市民活動支援金」の他、パルシステムグループで実施している「地域づくり基金」や「ささえあい基金」を活用し、埼玉県内で活動する市民団体への支援を継続し連携を深めていきます。パルシステム埼玉だけではできないことも市民団体と連携することで、支援の幅も広がり、困っている人たちに支援が届くようになります。市民団体ではできないことをパルシステム埼玉が補い、パルシステム埼玉ではできないことを市民団体が補う連携を増やししながら、社会的弱者への支援を広げていきたいと考えています。

### ◆フードドライブ

組合員以外の方とも協働して行うことができる取組でありますので、今後はさらに地域を巻き込んで実施してまいります。

### ◆見守り活動

個人宅配という業務だからこそできる取組として、今後も継続していきたいと考えています。県内の各市町村との間で、見守り活動の協定締結を進め、県内各地での見守り活動の充実をはかってまいります。